

2026年6月11日

富士急行株式会社
富士急バス株式会社

水陸両用バス「山中湖のカバ」6月13日(土)運航再開&新車両登場！
富士山も空ももっと近くに！屋根が開く“オープン KABA”デビュー
～自然をダイレクトに体感できる新演出でわくわく感もパワーアップ～



富士急グループの富士急バス株式会社（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町、社長：古屋毅）は、2026年6月13日（土）より、水陸両用バス「山中湖のカバ（YAMANAKAKO NO KABA）」の新車両「オープン KABA（KABA5号）」の運航を開始いたします。

バスごと湖にダイブする豪快さと、雄大な富士山を望む山中湖をクルージングするという非日常な体験が楽しめる山中湖のカバは、2011年の運航開始以来、国内外を問わず多くのお客様にご利用いただいている人気アクティビティです。直近では、山中湖の水位低下の影響により2025年11月より運休しておりましたが、このたび安全な運航環境が整う見込みとなったことから、新車両および新たな演出を携えて営業を再開いたします。

今回、6年ぶりの導入となる新車両「オープン KABA」は、電動開閉式ルーフを搭載しており、天候に応じて爽やかな風や光、水しぶきなどの自然をよりダイレクトに体感いただけます。また、新車両の導入にあわせて、発着拠点である旭日丘バスターミナルの内装や、バス乗車前にご覧いただく3面スクリーンによるプレシヨールームの映像もリニューアルしました。さらに、訪日外国人のお客様向けにバス車内で放映する案内映像およびシナリオは、従来の2か国語から5か国語へと対応を拡充し、より多くのお客様にとってわかりやすく快適に山中湖のカバをご利用いただけるようになります。

今後も富士山・山中湖エリアならではの観光体験の一つとして、水陸両用バス「山中湖のカバ（YAMANAKAKO NO KABA）」をお客様に安心してお楽しみいただけるよう、安全運航を最優先に取り組んでまいります。ぜひご期待ください。

新車両「オープン KABA (KABA5号・6号)」デビュー

運航再開にあわせ、新車両「オープン KABA (KABA5号)」の運航を開始いたします。新車導入は、2019年にデビューした「KABA4号」以来、実に6年ぶりとなります。2026年7月には更に1台「オープン KABA (KABA6号)」が加わる予定であり、より充実した運航体制となります。

新車両最大の特徴は、屋根部分に電動開閉式ルーフを採用した点です。天候や季節に応じて開閉することで、山中湖の爽やかな風や自然をよりダイレクトに体感できる仕様となっております。従来の KABA バスらしい迫力あるスプラッシュ体験はそのままに、開放感と快適性をさらに高めた新型車両として、新たな観光体験を提供いたします。



演出やサービス内容を全面刷新

(1) 「ちびカバちゃん」と撮影できるフォトブースが新登場

運航再開に合わせ、発着拠点である旭日丘バスターミナルの内装を、よりわくわく感あふれる空間へとリニューアルしました。KABAの窓から顔をのぞかせて撮影ができる顔出しパネルに加え、人気オリジナルキャラクター「ちびカバちゃん」と並んで写真が撮れる等身大パネルを新たに設置。出発前の待ち時間も、思わず写真を撮りたくなるような楽しい時間をお過ごしいただけます。



(2) 乗車前の高揚感を高める「新プレショー」

バス乗車前にご覧いただくプレショー映像を全面リニューアルしました。アニメーションを中心に、アテンダント、ゲスト、ちびカバちゃんの掛け合いを交えながら、「ちびカバちゃん

んと山中湖の宝探しをする冒険に出かけよう！」というストーリー仕立てとし、小さなお子さまから大人の方まで楽しめる内容となっています。

また、プレショーをご覧ください。空間も木の温もりを感じられる内装へと一新し、乗車前の期待感やわくわく感を高める没入体験をお楽しみいただけます。



(3) 多言語対応でより分かりやすい案内へ

KABA 車内で放映する案内映像とシナリオを刷新しました。増加する外国人観光客にも快適にご利用いただけるよう、多言語対応も強化しました。従来の2か国語から5か国語へと対応言語を拡充し、より多くのお客様に分かりやすく、安心してご乗車いただける車内案内へと更新いたしました。(対応言語：英語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語)

新車両デビューSNS キャンペーン

■実施日

2026年6月13日(土)より先着順 (先着1,000名様) ※なくなり次第終了

■内容

カババスの写真をSNS (Instagram、TikTok など) 投稿いただき、KABA 窓口 (山中湖旭日丘バスターミナル2階) にて投稿画面をご提示いただいたお客様に、新車両「KABA5号」

「KABA6号」が掲載されたオリジナルクリアファイルをプレゼントします。

※投稿いただく写真は新車両に限らず、

他車両やプレショー空間の写真も対象となります。



水陸両用バス「山中湖のカバ (YAMANAKAKO NO KABA)」について

2011年4月より山中湖にて運航を開始した山梨県初となる水陸両用バス。デザインは、日本を代表する工業デザイナー水戸岡鋭治氏によるもので、水と陸の両方で生活する動物の王者であり、古代エジプトの守り神でもあるカバをイメージしてデザインされています。車輪とスクリューを備えているため、陸と湖上から富士山と山中湖の自然の素晴らしさを体感していただけます。

- 運航日 毎日運航（天候により運航中止となる場合あり）
- 運航回数 6～9 便／日（時期で変動／夏期、混雑状況により増便あり）
- 乗車時間 約 30 分（映像含む）
- 発着場所 山中湖旭日丘バスターミナル「森の駅」
- アクセス 高速バス …中央高速バス富士五湖線「山中湖旭日丘」下車すぐ
電車・路線バス …富士急行線「河口湖駅」より路線バス・周遊バスで約 40 分
車 …東富士五湖道路「山中湖 IC」から約 10 分
- 料 金 大人 2,800 円 小人 1,400 円
（夏季料金 7/1～8/31：大人 3,000 円 小人 1,500 円）
- ご予約 Fujiyama Connect
<https://www.fujiyamaconnect.jp/tenant/82/product/bus/KABA-1/>

会社概要

社 名：富士急バス株式会社

代 表 者：古屋 毅

設 立：1991 年 1 月 10 日

所 在 地：山梨県南都留郡富士河口湖町小立 4837

事業内容：一般乗合旅客自動車運送事業 / 一般貸切旅客自動車運送事業

公式 H P：<https://www.fujikyubus.co.jp/>